

新しきクリエーター

美の小箱

山口清治

文・伊藤 誠

〈姫路市立美術館副館長〉

静謐な画面である。主モチーフである女性を中心に草花や果実、そして家具部分などの綿密な描写。対照的に幾何学遠近法の処理とシルエットを取り込んだ平面描写の組み合わせから醸成される特異な装飾性。さらに押さえた色調、就中人物に与えられた意図的なモノトーン。穏和ながらじんわりとみなぎる超現実ムード、幻想的な清潔感。作者山口静治は、ここ何年かこの世界を追求している。

長崎市の生まれ。同地の大学で絵を学び、美術の教師たるべく何故か神戸へやってきた。生活の糧を確保しながら、あくまでも作画にかかわる覚悟からだそうだが、東京でも大阪でも良かったはずが、神戸へきつちりと腰を落ち着けたのは、生まれ育った土地に漂う独特のエキゾチシズムと同質のものを、画家はこの街にかつちりと嗅ぎつけたからだろう。自身どういう風に解釈しているか不明だが、ややオーバーに言えば、彼の絵にはそれとからむモダニズムが不可欠と見る。

絵を描き出した当初からシュールレアリスムには強い関心があった。従って一時期、その世界を深める手だてにと細密描写に徹底したり、もちろん男性像をも手がけ、動感あふれる画面も作ってみた。挙げ句、把握したのが現在の方向。そして、ここ二、三年静かなだけにおとなしいと受け取られがちだったそのクールなこしらえへ、人々の熱いまなざしが注がれ始めてきた。中央展への出品はもちろんだが、地元でも仲間とのグループ展、画廊主催展、美術館の招待展等々と立て続けに発表。ルーキーに対する物珍しさとは趣を異にして、まさに四十の「超つ」べき時を迎えた山口に、期待するところ誠に大きい。



第61回国展 或るやすらぎ



- 1947 長崎市に生まれる
- 1970 長崎大学教育学部美術科卒業
- 1972 第46回国画会展初入選(以後毎回出品)
兵庫県美術家同盟展・同盟賞受賞
- 1974 第48回国画会展・新人賞受賞
- 1980 国画会会員になる
- 1981 兵庫現代美術展「海」出品
- 1988 '88兵庫の美術家展出品
神戸市長田区在住



神戸新景

No.
3

小山
保



春色。

いろいろ……。

あなたのお好みで選んでください——。



● ネックレスをさらに魅力アップするクラスップを多数取揃えています。

WHOLESALE & EXPORTER of Cultural Pearls
KINOSHITA
PEARL
CO., LTD.

Order Salon

株式会社 木下真珠

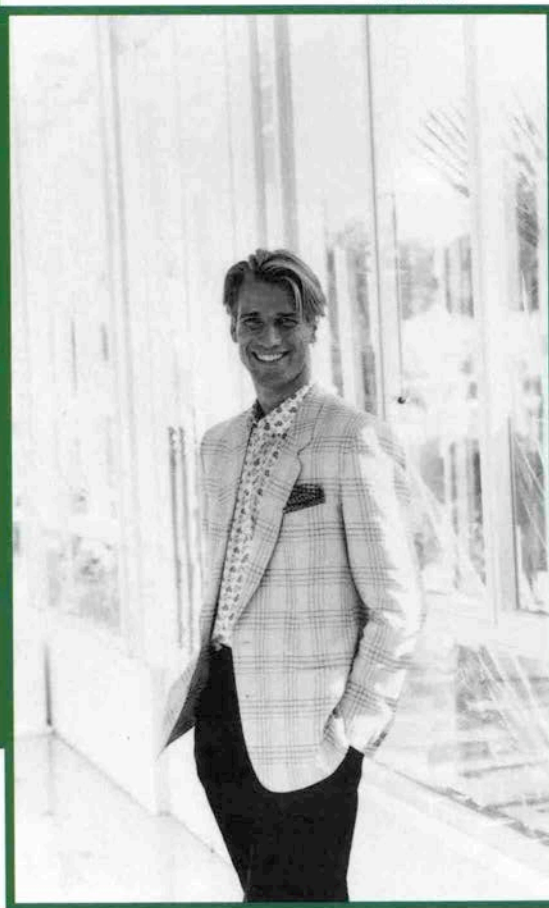
〒650 神戸市中央区山本通1丁目7-7(北野坂)

TEL (078) 221-3170

10:00AM~6:00PM 無休

東京 / 赤坂・銀座・青山 大阪 / 心斎橋

BASILE
MILANO



Sanohe

ヌーベルサノヘ(元町1番街) TEL 321-1710



リフレッシュオープン
リビングフロア・子供フロア/5階・6階

ぬくもりを増した神戸の風の中から、はっきり見えてきましたね。神戸の人の、美しい生き方。ひとりひとりが自分のおかかえのスタイリストだったり、暮らしのコーディネーターだったりする。自分を知的に深めていくことも、ドラマチックに高めていくことも、しっかりマスターしている。そんな人にとって、神戸の大丸のただ新しいだけでない、本物の価値に裏づけられた懐かしさや楽しさは、もっともっと心の内側を輝かせるエネルギーになれそうです。1988年春。ひと、光る、神戸の大丸です。



DAIMARU KOBE



ひと、光る、神戸です。

きらめく 陽光

水ぬるむ 春



工 洋服 / 粋 渡 邊

東京・大阪・神戸・姫路

神戸市中央区磯上通8-1-32 グリーンビル TEL 078-251-8501代

営業時間 9:30AM~6:30PM 定休日 毎月曜・第3火曜日



絵／松原 政祐

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるへ
これは神戸っ子の心の手帖です

3月号目次 ● 1988・No.323

表紙／小磯良平

セカンドカバー／西村 功

9 '88 ブルメール賞／たかとう匡子・植松達二・東伸一 短

青井彰・KFC

16 美の小箱／山口清治 文・伊藤誠

18 神戸新景／カメラ・小山保

29 わたしの意見／計盛哲夫

30 '88 ブルメール賞発表

33 随想／飛松 實・上川庄二郎・赤根和生

36 特別寄稿／若杉光夫 カット／西村 功

42 KOB E音楽夜話／溝下司郎

44 地域文化論／武田則明

62 '88 ブルメール賞選考座談会

キャンベーン座談会／「音楽で、神戸を心暖まる

安芸栄子・伊藤ルミ・井上和世・北浦洋子・中西寛・

延原武春・松本幸三

68 宝塚対談／三木章雄・日向薫・南風まい

70 神戸っ子音楽談室／朝比奈隆

86 日韓二紀展座談会

83 フラッシュオンフット／神戸ドレスメーカー学院

74 明石短期大学合同フッシュオンフエア

118 生田地区座談会／加藤隆久・安富肇一・三條正豊・

117 大山仙吉・紫崎俊男

122 動物園飼育日記（26）／亀井一成

126 神戸を福祉の町に／橋本明

130 出会いの旅／中村豊

138 話題のひろは／ダンスと空想（二月は愛）

135 KFS ニュース

134 神戸の集いから

133 神戸百店会だより

140 有馬時記

142 リレー連載漫画「猫じゃらし」／ラッキョー植松

144 KOB Eモダンカルチャー

146 シネマ試写室／淀川長治

148 ぴつといん

154 ボケットジャーナル

158 美女対談／小関三平・釜谷かおる

182 連載小説「夢食い魚のブルグッドバイ」釜谷かおる

180 一千一秒物語／イナガキタルホ・銅版画／大月雄二郎

182 海船港／海市悠太郎

カメラ／米田定蔵・池田年夫・松原卓也

新しい関西を創造する総合雑誌

オール関西

好評発売中 ¥580 (年間購読 ¥8,000) **4月号**

特集Ⅰ 遷都論を考える 特集Ⅱ 瀬戸大橋博'88～四国～

関西百撰会ギャラリー

老舗がお届けする買物情報

上方味覚紀行

「いづう」 楠本憲吉

創造の世界／シャープ 名医

に聞く／心臓病 孟さんの

新風俗記／グリーンスタ

ジラム神戸の巻 大阪の

曲がり角 男の後ろ姿

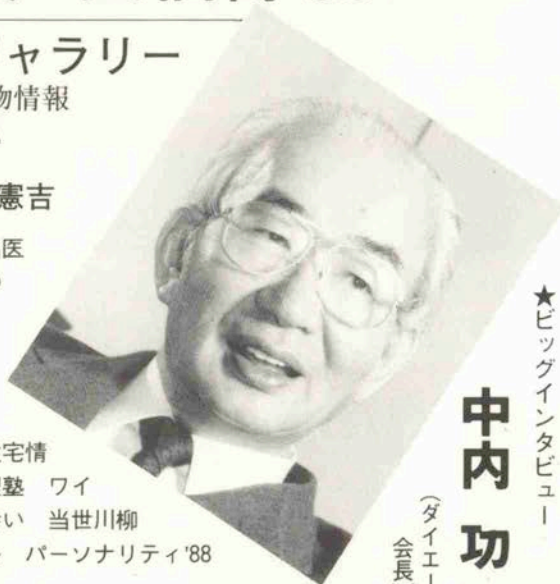
・わが親父論／鳥井道夫

カルチャーカレンダー 住宅情

報 程さんのうんちく料理塾 ワイ

ンの話 日本の宝との出会い 当世川柳

ばなし タウンジャーナル パーソナリティ'88



★ビッグインタビュー

中内 功

(ダイエー
会長)

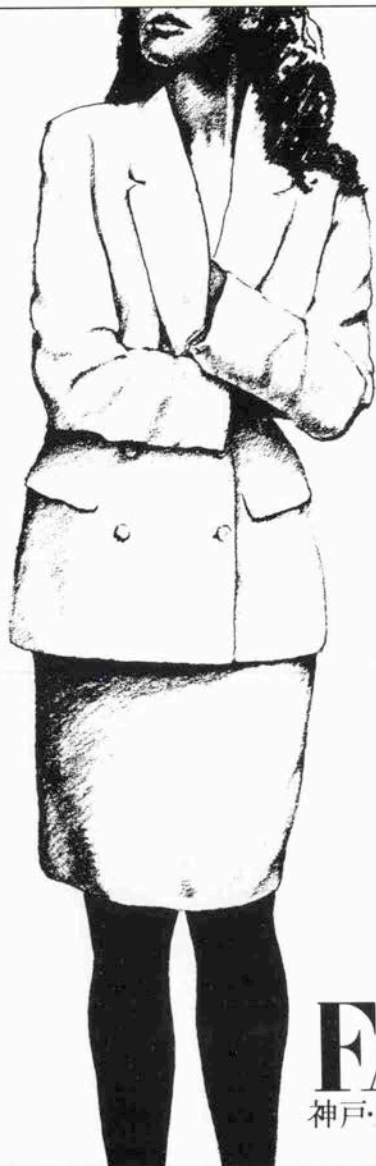
関西年鑑'88年版

発行所／オール関西株式会社
定価／六千円

見て楽しい読んで面白い知識・情報源。

待望久しき関西のイヤーブック誕生！

好評発売中！
●お問合せ・お申込みは
オール関西株式会社



感性のステージ
ファッションパーク。

新宿・高野

BONFUKAYA

ゲルラン

ココ山岡

VICKY

LEE SOPHY

ELLE

ブライダルサロン・ループル

THE CONCEPT

ダイアナ

サイズショップ・ダイアナ

OFU

CLAUDE LEMA

ZAZIE

三愛

FASHION PARK

神戸・三宮さんプラザ センタープラザ3F

営業時間 — am11:00 — pm8:00
PHONE — 078/3321698



左より JK ¥45,000 P ¥15,000 JK ¥45,000 P ¥16,500 JK ¥45,000 P ¥9,800



MAC
SINCE 1895 KOBE

本部 / 中央区三宮町1丁目6-22(ニューセンター7F) (078) 392-1651

三宮本店 / 三宮センター街 (078) 391-0895
 プレザージュ / トアロード (078) 391-0896
 ドルチェマック / 三宮センター街 (078) 332-0141

京都店 / 藤井大丸2F (075) 211-0857
 姫路店 / FESTA 2,3F (0792) 89-4738
 宝塚店 / 宝塚南口サンピオラ3F (0797) 71-4830

☆私の意見

ホロンピアで

新しい田園文化 都市づくり

計盛 哲夫

〈北摂・丹波の祭典実行委員会事務総長〉



「北摂・丹波の祭典 ホロンピア'88」の開幕は、いよいよあと一か月。丹波・篠山城跡の桜が華やかに色を添えて、四月十六日、総合開会式が盛大に開かれます。約二年半にわたる準備を終え、会場建設や展示製作、イベント計画も順調に進み、いま祭典事務局は、最後の総仕上げに全力をあげています。

ところで、今年の兵庫県はまさに「イベントの年」と呼ぶにふさわしく、ビッグなイベントが相次いで開かれます。「全国高等学校総合体育大会」、「第三回国民文化祭」そして「第一回全国健康福祉祭」などがそうで、ホロンピアはこれらのトップを切るものです。

ホロンピアは、北摂・丹波の一市十一町が兵庫県、神戸市など関係団体と一体となってJR福知山線の複線電化と舞鶴自動車道の開通を契機に、この地に「新しい田園文化都市」の建設をめざそうとするものです。したがって、単なる博覧会や、一時的なお祭り騒ぎでもありません。地域が、これから息永く始めようとする地道な地域づくり運動というわけです。この点では、最近、全国各地で競い合うかのように開かれている数多くのイベントとは、その発想と目的に、また運営においても性格を異にしているといえましょう。かといって、イベントですら大勢の人々に参加していただかねばなりません。テーマの主張に加えて、どこにもないセンスで、新しいもの、珍らしいもの、ワクワクする面白いもの——といった感動的な企画と演出がぜひとも必要でしょう。

立体映画と舞台劇が世界ではじめてドッキングした「3Dウルトラ・マジカ」(21世紀公園都市博覧会、百万本のコスモスがつくるファンタジックな「花の海」(食と緑の博覧会)、木の魂にふれ、素敵な仲間と出会う「青少年祭」(丹波年輪の里) など、ロマンと興奮とドラマに満ちたイベントが勢揃いしています。

ホロンピア'88、そこには新しい北摂・丹波のイメージはもとより、兵庫の未来が鮮やかに浮き彫りされているはずです。神戸の皆さんのおいでをお待ちしています。



★月刊神戸っ子27周年記念文化賞／第17回受賞者発表

ブルー・メール賞

副賞各拾万円
新谷琇紀制作
海の女神ブロンズ像

神戸の新鮮なイメージ創りをつづけて来ました月刊神戸っ子は、この三月号で創刊27周年を迎えました。これもひとえに皆さまの暖かいご支援の賜と厚くお礼を申し上げます。

小誌は創刊10周年を機に、神戸の文化を推進するために文化賞「ブルー・メール（青い海）賞」を設定いたしました。本年、第17回を迎え、各部門別に選考会を開き、左記5人の方に賞をお贈りすることになりました。副賞には地元企業のご協力により各部門の受賞者に賞金拾万円と記念品（彫刻家新谷琇紀氏による海の女神のブロンズ像）が授与できることとなり、心から感謝の意を表します。

これからも地域社会の中から世界に通じる文化を育みたく、力いっぱい努力してまいりたいと思います。今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。

△授賞式は4月8日（金）午後6時からホテルシエレナで行ないます▽

□文学部門

選考委員

伊勢田史郎・君本 昌久・安永 稔和

たかとう匡子

△詩人▽



△伊勢田 史郎▽

□音楽部門

選考委員

柴田 仁・小石 忠男・出谷 啓

青井 彰

△ピアニスト▽



青井彰君のピアノはこの2年ほどの間になんとか聞きました。誠実で、音楽性の豊かなピアニストであるという印象を受けました。87年11月11日、田崎真珠ホールでのリサイタルが特に評価されたとみていいと思います。尻上がりにいい演奏をして行く彼に期待します。

△柴田 仁▽

□美術部門

選考委員

赤根和生・増田洋・伊藤誠・高橋亨



植松 奎二

△造形作家▽

現代美術の先頭を切ってきた植松、尖鋭なコンセプトによるダイナミックな環境性は海外では高く評価されながら在独ゆえに運きに失した本質も、来たるベニス・ビエンナーレに日本代表としての参加とも併せて意義ある契機となる。

△赤根 和生▽

□舞台芸術部門

選考委員

佐野 漣箕・名生 昭雄・岡田 美代



東仲 一矩

△フラメンキスト▽

スペインの情熱と哀愁が正確に踊れる数少ない男性舞踊家で、ロルカに傾倒しロルカを踊れば得難い創造が貴重でさえある。底に陰影が深く漂うのはこれからの年輪としても日本人がスペインの民族舞踊を踊る至難さを消化し越えて東仲舞踊の可能への展望と確約、受賞の意義はここにある。

△ささのささみ▽

□ファッション部門

選考委員

福富 芳美・森本 泰好・藤本ハルミ・小泉美喜子



K・F・C

△代表・中西省伍▽

毎年勉強と発表をかかさず、ファッション都市神戸の行事にもすばらしい作品を協賛なさいましたことを大きく評価したいと思います。また、個性的なデザイナーの集りをよくまとめていらっしゃる中西省伍さんにも敬意を表します。

△福富 芳美▽

★ブルー・メール賞協賛企業

財団法人 井植記念会	株式会社 大丸神戸店
UCC上島珈琲本社	株式会社 太陽神戸銀行
オールスタイル㈱	田崎真珠株式会社
神戸地下街株式会社	日本たばこ産業株式会社
株式会社 神戸風月堂	株式会社 ノーリツ
株式会社 シヤルレ	バンドー化学株式会社
神栄石野証券株式会社	株式会社 山勝真珠
角南商事株式会社	株式会社 ユーハイム
株式会社 そごう神戸店	株式会社 ワールド

△社名50音順▽



Juchheim's
Für große und kleine Feiern
Seit 1881



WHITE DAY

ときめきを ありがとう。

ホワイトデーオリジナルパッケージにおいしさを詰めました。
ありがとうの言葉にかえて、贈ってみてはいかがでしょうか。

3月14日、ホワイトデーをお忘れなく。

ユ-ハイム

こんにちは赤ちゃん



西川亮くん／横浜市緑区

「コンニチワをしたんだけど…」

完全看護★冷暖房完備★病院前公共駐車場有

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柵町1番18号

芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表